

ごあいさつ

超高齢社会を迎え、わが国の医療制度、医療政策、医療経営の様々な問題や課題について、報道がテレビや新聞で行われたり、書籍が刊行されたりしています。これらの問題や課題に対応できる人材を育成するために、名古屋市立大学大学院経済学研究科では、2016年度から医療関係者を対象とした医療経済マネジメントコースを開設しています。

本コースでは、経済学や経営学の高度な専門教育を行うとともに、医学研究科と薬学研究科と連携し、医学や薬学の知見も学べるようにしています。ぜひ本コースへ入学し研究を行い、また同じ問題や課題を抱えた仲間と交流し、自らのスキルを高めていただきたいと思います。そして、修了後には社会で貢献されることを願っています。

経済学研究科長 中山 徳良

## Ⅱ コース概要 Ⅱ

### 夜間・土曜講義を中心とする社会人向けの大学院

このコースは、医療関係機関などに働きながら修士号を取得できる社会人大学院です。演習を含めて、ほとんどの講義科目は夜間または土曜日に開講し、2年間で無理なく講義科目が履修できます。

### 研究課題(リサーチペーパー)で修士号が取得可能

ケーススタディーによる研究課題(リサーチペーパー)で修士号が取得できます。医療現場の実際の経営問題を取り上げて分析することにより、修士の学位を取得することが可能です。関連分野の学術的な研究を行いたい場合、修士論文を作成することもできます。

### 医療経済学と医療経営学の研究

#### 医療経済学

医療の需要面と供給面そしてその政策について、資源配分の効率性という観点から理論的・実証的な研究を行います。具体的には、病院の効率性や生産性の計測、医療政策と患者の行動などについて研究を行います。

#### 医療経営学

病院経営におけるコストの削減だけでなく、医療の価値を向上させるための戦略策定や組織作りを目指した研究を行います。具体的には、実証的な医療会計や定量的・定性的な観点から病院組織の問題について研究を行います。

### 経済経営系と医療系の両講義科目を履修可能

経済経営系科目と医療系科目(医学・薬学)の両分野にわたる充実した講義科目が履修できます。

#### 経済経営系科目

- 医療経済学
- 医療産業論
- 経営管理
- 財務会計
- 医療経済評価
- 医療経営論
- 統計解析

#### 医療系科目

- 基礎社会医学概論
- 基礎最新医学概論 I・II
- 基礎緩和/終末期医学概論
- 臨床薬学特論
- 医薬品安全性評価学特論
- 基礎認知症学概論
- 基礎臨床医学概論 I・II
- 基礎グローバル医学概論 I・II
- コミュニティファーマシー特論
- 生命倫理特論

# 医療経済マネジメントコース



名古屋市立大学大学院経済学研究科

働きながら  
修士号が  
取得できる!



## 本コースの学生が取り組んでいるテーマ

以下は一例です。働いている現場での課題から医療政策に関する問題まで様々なテーマについて取り組んでいます。

- 看護師の離職や満足度の分析
- 医療安全に関する分析
- 病院の経営分析
- 介護予防事業の分析
- 医療法人の会計制度の考察
- 薬価制度の課題分析
- 社会関係資本と健康の関係についての分析
- 病院における事故等の発生状況の分析



## 職業実践力育成プログラムに認定

このコースは、文部科学大臣による職業実践力育成プログラム（BP）の認定を受けており、その規程に従った教育プログラムを実施しています。



## Ⅱ 教育支援 Ⅱ

### 専門実践教育訓練給付制度

このコースは、「専門実践教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座」の指定を受けており、2020年4月受講開始の方から対象になっています。「専門実践教育訓練給付制度」とは、雇用保険に係る一定の支給要件を満たす方が、当該教育訓練を受講中及び修了した場合に、本人が支払った教育訓練経費（入学料と授業料が対象）の一定割合額（上限あり）がハローワークから支給される制度です。

#### 【支給額】

- ①教育訓練の受講中：50%（1年間で上限40万円×2年）
- ②教育訓練の修了後：70%（先に支給した①との差額20%が追加支給）

\*入学前である訓練受講開始日（4月1日）の原則1か月前までにハローワークに必要書類を提出する必要があります。

\*長期履修制度の利用、休学、留年等により2年間で修了することができないと判明した時点で給付金の支給申請はできなくなります。

### 長期履修制度

本研究科の博士前期課程には、やむをえない理由（仕事、家事、介護など）により2年間で修了することが困難な院生のための長期履修制度があります。希望者は入学時もしくは1年次の後学期に所定の手続きに従い長期履修を申告します。それが認められれば、2年分の学費で3年間に在籍することができます。毎年数名がこの制度を利用しています。

入試方法・日程に関する情報は本学ホームページの経済学研究科入試情報をご確認ください。

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/econ/index.html>



## コース所属教員による専門的指導

医療経済学及び医療経営学の専門的スタッフ（コース所属教員）が主指導教員として演習を実施します。

副指導教員は他の経済学研究科教員から選ぶこともできます。

### 経済学専攻

#### 澤野 孝一郎

Koichiro SAWANO

##### 研究内容

医療・航空・公共サービス

##### 講義・演習科目

医療経済学

#### 中山 徳良

Noriyoshi NAKAYAMA

##### 研究内容

公益事業の効率性分析

##### 講義・演習科目

医療経済評価

#### 和久津 尚彦

Naohiko WAKUTSU

##### 研究内容

医療経済学

##### 講義・演習科目

医療産業論

### 経営学専攻

#### 吉田 和生

Kazuo YOSHIDA

##### 研究内容

会計情報の分析

##### 講義・演習科目

財務会計

#### 三島 重顕

Shigeaki MISHIMA

##### 研究内容

管理論、自己実現

##### 講義・演習科目

経営管理

#### 三澤 哲也<sup>\*</sup>

Tetsuya MISAWA

##### 研究内容

リスク分析

##### 講義・演習科目

統計解析

<sup>\*</sup> 2024年度より演習は担当いたしません



お問い合わせ先

名古屋市立大学 山の畑事務室

☎ 052-872-5805